

オレオレ詐欺等の特殊詐欺にご用心

2015年10月15日号

高齢者宅に息子を装う男から、「風邪で声が変わっている。不倫をして相手を妊娠させてしまった。示談金が必要なので立て替えてほしい。」などの電話が架かってきたとの情報が寄せられています。

これは「オレオレ詐欺」と言われるもので、息子が起こした不祥事を口実に、周囲に相談しにくい状況を作り出し、お金を騙しとろうとする手口です。

またその他の特殊詐欺と思われる電話では、大手金融機関、会社などの社員や国税局・市役所などの公的機関をかたり、架空の話を持ちかけてお金を騙しとろうとするものもあります。

「電話番号が変わった」「名義を貸してほしい」「名簿から名前を消す必要がある」などの言葉には特に注意が必要です。

このような電話があった場合は、すぐにお金を振り込まず、不審な点がないか十分に確認する必要があります。